

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
臨床微生物学Ⅱ	2年次	必修	講義	1単位（30時間）	金子 博司 ※
授 業 概 要					
病原細菌の概要、病原性と同定方法、薬剤感受性試験について学習する。 特殊細菌、真菌、ウイルスの分類、病原性、検査法について学習する。					
到 達 目 標					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・微生物の同定及び薬剤感受性試験の方法、結果の解釈について説明できる。</li> <li>・機械、器具、試薬、培地、標準菌株等の細菌学的検査について説明できる。</li> <li>・臨床で重要となる細菌、特にグラム陰性菌、その他の特殊細菌について説明できる。</li> <li>・代表的な病原真菌とその検査法について説明できる。</li> <li>・各ウイルスの基礎的性状を理解し、感染後の症状及び診断方法について説明できる。</li> </ul>					
実務経験のある教員					
金子博司：病院での臨床経験を踏まえ、微生物検査の対象と意義及び各種病原体の特徴について概説する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1	グラム陰性桿菌：エシェリキア属、グラム陰性桿菌：サルモネラ属、シゲラ属				金子 博司 ※
2	グラム陰性桿菌：クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、他				
3	グラム陰性桿菌：ビブリオ属、エロモナス属				
4	グラム陰性桿菌：シュードモナス属、フランシセラ属、百日咳菌、ブルセラ属				
5	グラム陰性桿菌：カンピロバクター属、ヘリコバクター属				
6	無芽胞桿菌：コリネバクテリウム属、リステリア属				
7	嫌気性菌：バクテロイデス、クロストリジウム、バシラス属				
8	抗酸性菌：マイコバクテリウム属、ノカルジア属、放線菌属				
9	スピロヘータ科、レプトスピラ科				
10	リケッチア、クラミジア、マイコプラズマ				
11	真菌学：分類、形態、病原性、アレルギー、接合菌類、子嚢菌、不完全菌類				
12	真菌検査法：同定方法と薬剤感受性試験				
13	ウイルス総論：構造と形態、増殖、伝播様式、ウイルス検査法				
14	DNAウイルス				
15	RNAウイルス				
学 習 方 法					
教科書と参考書を中心に講義する。微生物は染色像など画像を多用する科目のため、必要な情報はスライドで提示する。					
評 価 方 法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・月曜試験を実施する。</li> <li>・定期試験（70%）及び月曜試験（30%）により評価する。</li> <li>・再試験は月曜試験の内容を合わせて出題し、これを評価する。</li> </ul>					
先 修 科 目					
微生物学					
教科書、参考書					
〔教科書〕 臨床検査学講座 臨床微生物学 医歯薬出版 〔参考書〕 病気がみえる 免疫・膠原病・感染症 MEDIC MEDIA					